

W-724 取扱説明書

W724-2107

お買い上げありがとうございます。
ご使用の前に本取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱い
下さいますようお願い申し上げます。
本取扱説明書はお手元に保管して下さい。

- 印刷による制限のため本取扱説明書中の図が実際の表示と異なる場合があります。
- 本製品によって生じたいかなる支出・損益・その他の損失に対して何ら責任を負いません。
- 本取扱説明書を製造者の許可なく変更・複製することを禁じます。

製品仕様 (改良のため予告なく変更する場合があります。)

- 時 間 精 度: 平均月差 ±30 秒以内 (気温 25℃で使用した場合)
- 使 用 電 源: 専用アダプター
AC100V 50/60Hz 0.2A/出力: DC5V 1A
- 消 費 電 力: 5W
- 使 用 温 度 範 囲: 0 ~ +40℃ ※結露なきこと
(外觀 / 機能に支障無く、連続使用可能な温度範囲)
- 時 刻 表 示: 12 時間制表示、または 24 時間制表示
- カレンダー表示: 2000 年 1 月 1 日 ~ 2099 年 12 月 31 日 (フルオート)
- 温 度 計: 表示範囲 -9 ~ +50℃ ※-9℃より低いと [- -]、
+50℃より高いと [50] のまま表示
精 度 ±2℃ (-9 ~ +50℃の範囲)
- 夜間明るさ自動切替: 午後 10 時 00 分 00 秒 ~ 午前 6 時 59 分 59 秒

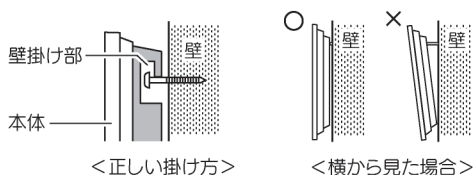
時計の掛け方について



注意

掛け方が不適切な場合、
落下する危険があります。

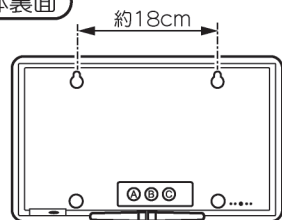
- 掛け具に時計を掛けた際に、時計本体を上下・左右・前後に軽く動かして、確実に掛かっていることを確認して下さい。
- 時計は垂直・水平に掛けて下さい。
- ドアを開閉するときの振動が伝わらない所に掛けて下さい。
- 落下の原因になりますので、壁掛け部以外には掛けないで下さい。
- 壁の裏側に電気配線等がある場所に取り付けると掛け具で電気配線等を傷つけ、火災・感電につながる恐れがあります。事前に電気配線等の位置を確認し、取り付けて下さい。
- 壁の材質・構造を確認の上、この時計の重さに充分耐えられる掛け具を選んで下さい。
※材質構造がご不明の場合は、建築メーカー等へ相談して下さい。



<正しい掛け方>

<横から見た場合>

本体裏面



<掛け具の設置/配置の目安>



- ※本製品裏面にある壁掛け部の左右2点間の距離は約18cmです。
掛け具を使用する際、参考にして下さい。
- ※掛けてご使用になる場合は、必ず掛け具を2個使用し、左右2点の壁掛け部に
確実に掛かっている事を確認してご使用下さい。

専用アダプターのご注意



警告

死亡または重傷などを負う可能性が想定
される内容



強制

- 必ず付属の専用アダプターを使用する
他のものを使用すると、故障や火災の原因になることがある。
- 専用アダプターを接続するときは、コンセントや配線機器の定格を超える
使い方をしない
定格を超えて使うと、発熱や火災の原因になる。
- 電源プラグは根元まで確実に差し込んで使用する
差し込みが不完全だと、火災や感電の原因になる。
- 本体や専用アダプターから発熱・煙・異臭などがするときには、直ちに
専用アダプターをコンセントから抜く
そのままにすると、感電や火災の原因になる。
- 電源プラグおよびコンセントの差し込み口のほこりを定期的にとる
ほこりがたまると、絶縁不良となり、火災の原因になる。
- 使用中の専用アダプターが触れられないほど熱くなったときは、コンセ
ントから抜いて使用を中止する
- 電源プラグは主遮断装置であり、万一の事故や故障に備えるために、電
源プラグはよく見え、容易に手が届く位置にあるコンセントに接続する



禁止

- 専用アダプターを布団などでおおった状態で使わない
熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがある。
- 雷が鳴りだしたら、本機や専用アダプターにふれない
感電の原因になる。
- ケーブルを傷つけたり、無理に曲げたり、重いものを載せたり、挟み込
んだりしない
ケーブルが破損して、感電や火災の原因になる。
- 専用アダプターやケーブルが痛んだときは使用を中止する
そのまま使用すると、感電や火災の原因になる。
- 電源コードを束ねたり、結んだ状態で使用しない



注意

障害を負うまたは物的損害が発生する
可能性が想定される内容



強制

- 長時間使用しないときは、専用アダプターを取り外す
安全のため専用アダプターを取り外す。
- 専用アダプターのケーブルを引っ張らない
断線を防ぐため、コンセントから抜くときは、専用アダプター本体を持つ。



禁止

- 使用中の専用アダプターに長時間触れない
低温やけどの原因になる。

表示画面のご注意



注意

障害を負うまたは物的損害が発生する
可能性が想定される内容



禁止

- 表示画面を凝視しない
目に悪影響を及ぼす恐れがあります。

夜間明るさ自動切替機能

表示時刻が午後10時00分00秒から、翌朝の午前6時59分59秒までの間、LEDの光
量を自動的に抑えて、まぶしさを軽減します。
※内蔵ICで制御されていますので、時間の変更は出来ません。

温度表示機能について

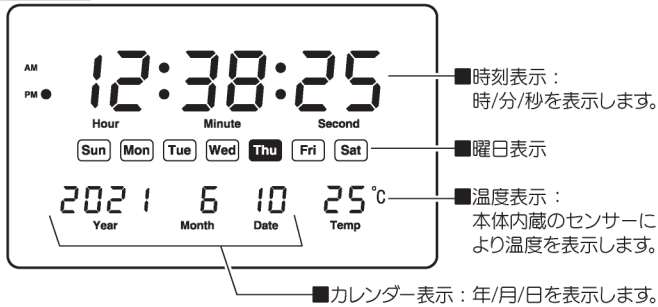
- 本製品は工業用(業務用)計測機器として使用する目的で製造されたものではありません。温度表示機能は、センサーが本体内部に設置されているため、表示が安定する
までに時間がかかる場合があります。
- 他の製品、温度計との誤差が発生する場合があります。
- 使用温度範囲を超えた場合、故障の原因となりますので、ご注意下さい。



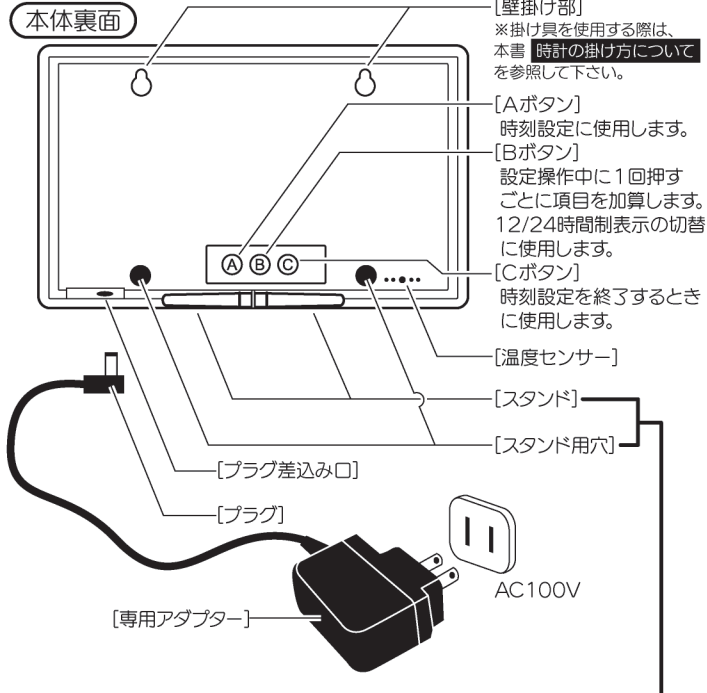
注意

表示画面を凝視しないで下さい。
目に悪影響を及ぼす恐れがあります。

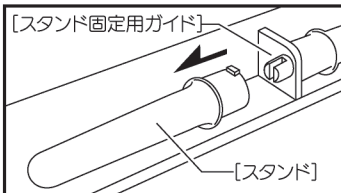
本体正面



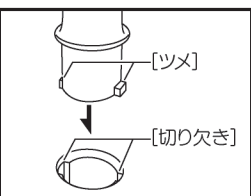
本体裏面



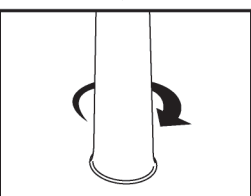
スタンドの使い方について



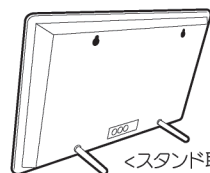
●スタンドを本体から取り外すときは、真っすぐ引きながら外して下さい。
※違う方向に引いて外そうとすると、スタンド固定用ガイドが破損する恐れがあります。



●スタンドを本体裏面のスタンド用穴に差し込みます。スタンドのツメを、スタンド用穴の切り欠きに合わせて入れて下さい。



●スタンドを差し込み、右に回して固定して下さい。

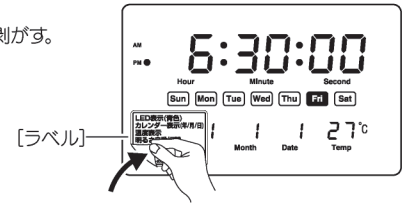


※スタンドは、必ず左右両方を取り付けて使用して下さい。

注意

※設定中の点滅は約30秒以内です。この間に操作を何もしないと点滅が終了して通常表示に戻ります。

①本体正面左下のラベルを剥がす。



②本体裏面のプラグ差し込み口に、専用アダプターのプラグを差し込む。

③専用アダプターをコンセント(家庭用電源AC100V)に差し込む。

→表示が点灯し、本体が起動します。

④Aボタンを押すと、[年]が点滅して時刻設定に入ります。

※[年・月・日]を合わせないと[曜日]は正しく表示されません。

※[秒]は[分]の設定をするごとに00秒に設定されます。

※設定操作の途中でもCボタンを押すと、設定モードが終了し、通常時刻表示に切り替わります。

⑤



年(西暦)の設定

Bボタンを押して[年]を設定して下さい。

※Bボタンを押し続けると早送りします。

Aボタンを押す

⑥



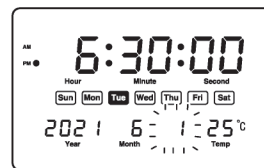
月の設定

Bボタンを押して[月]を設定して下さい。

※Bボタンを押し続けると早送りします。

Aボタンを押す

⑦



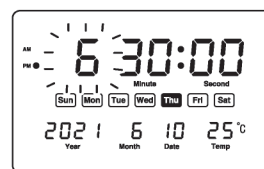
日の設定

Bボタンを押して[日]を設定して下さい。

※Bボタンを押し続けると早送りします。

Aボタンを押す

⑧



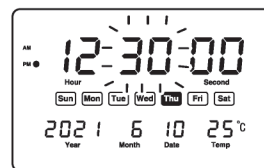
時の設定

Bボタンを押して[時]を設定して下さい。

※Bボタンを押し続けると早送りします。

Aボタンを押す

⑨



分の設定

Bボタンを押して[分]を設定して下さい。

※Bボタンを押し続けると早送りします。

[分]の設定が終了したらAボタン、またはCボタンを押して下さい。点滅が終了して、設定が完了します。

AボタンまたはCボタンを押す

⑩



設定完了(通常時刻表示)

●通常時刻表示のときにBボタンを3秒以上押すと、12/24時間表示を切り替えることが出来ます。